

第15回 博報財団 博報日本研究フェローシップ 所属機関長 推薦書(必須)
15th Hakuho Japanese Research Fellowship
Letter of Recommendation of Head of Institution (Required)

記入日/Date: 年/Year 月/Month 日/Day

応募者氏名 Applicant's name

[Redacted]

所属機関長 氏名 Recommender's name

教授

[Redacted]

所属機関名・役職名 Recommender's organization and job title

オーストラリア国立大学 文化・歴史・言語学部 [Redacted]

アジア・太平洋カレッジ [Redacted]

住所・連絡先 Recommender's address and contact details

Tel:

Fax:

E-mail:

所属機関長と応募者の関係 Recommender's relationship to the applicant

応募者のスーパーバイザー（直属の上司）

日本語以外の言語で推薦書を作成した場合は、署名入りの原本と和訳の両方をご提出ください。
If the Letter of Recommendation is written in a language other than Japanese, please provide both the signed original and a Japanese translation.

裏面もご記入ください。
Please also complete the reverse.

(約1億5千4百万円)、3万6千オーストラリアドルを超える内部研究費(約2百70万円)を獲得し、研究論文(査読あり)を45本発表した。これは、1年につき4.09本に値し、編集書籍1冊、学術書への提供2章、学術雑誌論文11本、査読を経た学会発表論文31本を含む。また、■■■■氏は、言語資料の属性要素が争点となる案件の法科学鑑定官(forensic scientist)として、同氏の専門性を実践に生かしている。本大学の音声言語研究室の共同室長であり、同研究室における法科学チームのリーダーを務める。さらには、法科学鑑定官及び研究者として、オーストラリア連邦警察、オーストラリア・サイバーセキュリティセンター(Australian Cyber Security Centre)、オーストラリア通信管理局(Australian Signals Directorate)、及び国防省の防衛科学技術グループ(Defence Science and Technology Group)等、専門性の高いネットワークに広く通じている。

■■■■氏は、オーストラリアにおける日本語教育と言語学、とりわけ音声学の分野を牽引する存在である。2001年から2015年には、オーストラリア音声科学技術協会(Australian Speech Science and Technology Association)(<http://www.assta.org/>)の役員(財務担当)を、続いて2015年以降は同協会の役員(渉外担当)を務める。同協会は、音声科学の分野における主要な学術協会であり、音声科学における知識を増進し、その知識をオーストラリアおよびニュージーランドに適した方法で応用することを目的とする。2011年からは、法科学の分野における音声学に関する著しい専門性と経験をもつエキスパートとして、同協会の法科学音声科学委員会の役員でもある。2019年には、4年に一度開かれる音声科学の主要な国際学会、国際音声科学学術大会(International Congress of Phonetic Sciences)の組織委員を務めた。同大会が南半球で催されるのは初めての機会であり、千人近くの参加者を集め成功を収めた。さらに、2019年9月には、共同研究者と共に革新的言語教育シンポジウム(Innovative Language Education Symposium)を組織し、現在、キャンベラ日本語補習学校(Canberra Japanese Supplementary School)の理事長も務める。

日本語学と法科学的言語学において蓄積された■■■■氏の豊富な経験、専門知識と技術、研究業績なくして、ここで提案されるプロジェクトの成功は不可能である。本プロジェクトが擁する質の高さと社会的貢献性の価値は明白であり、この革新的なプロジェクトを日本において執り行うためには、貴財団のフェローシップが不可欠である。従って、ここで自信をもって、■■■■氏をこのフェローシップに推薦するものである。

所属機関長 署名
Recommender's signature

日本語以外の言語で推薦書を作成した場合は、署名入りの原本と和訳の両方をご提出ください。
If the Letter of Recommendation is written in a language other than Japanese, please provide both the signed original and a Japanese translation.